

食育の日...ふるさとまはる

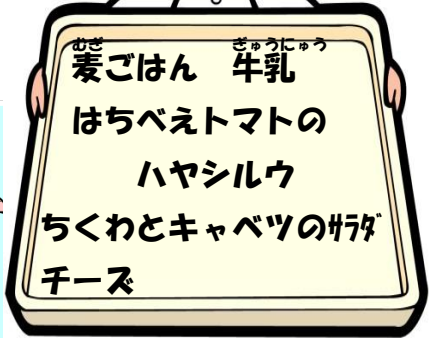
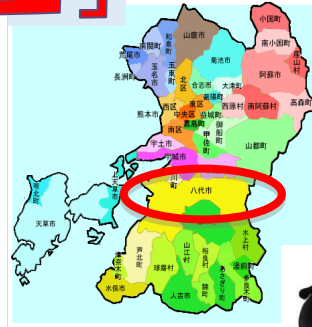
がつ やつ しろ ち く

2月9日(金)
 こんだて
 献立は...



2月は「八代地区」

八代市は熊本県南の中心市で、熊本市に次ぐ人口が多い都市です。八代市と氷川町を合わせた地区が「八代地区」です。緑豊かな山と市を流れる川の周辺には、干拓事業によりできた平野が広がっています。いぐさやトマト、晩白柚は生産量日本一を誇り、熊本有数の農業産地です。



八代産トマトの「はちべえ」という愛称は「八代平野」の「八」と「平」を組み合わせて生まれました。
 ※うっかりはちべえとは関係ないよ～

はちべえトマト



熊本県のトマト生産量は日本一！



トマトは夏のイメージがありますが、八代のトマトは冬に旬を迎えます。八代平野では、温暖な気候、ミネラルをたっぷりとふくんだ土、清流・球磨川の水など、トマトを栽培するのに適した環境で、たくさんのトマトが生産されています。

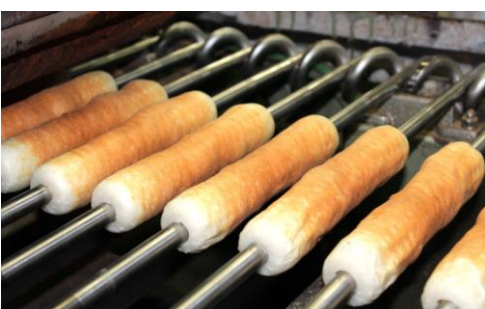
キャベツ

八代平野には青々としたキャベツの葉が広がります。冬でも温暖な気候と、海のミネラルがたっぷり溶け込んだ干拓地特有の土を利用し、秋冬用のキャベツが栽培されています。かめばかむほど甘いキャベツです。



ちくわ

八代海でたくさんとれていた魚（ハモやグチなど）を捨てるのはもったいない！とすり身にして竹に巻き焼いたのが竹輪の始まりだそうです。明治時代から日奈久で製造・販売されるようになり、今では日奈久名物となりました。



晩白柚

八代地区は日本一の晩白柚の産地です。ひとつ2kgほどで、とても大きな果物です。1月～2月に旬を迎え、1カ月ほど常温で保管し、さわやかないい香りがしてくると食べごろだそうです。
 ※給食にはつきません。

